



テーマ名

能登半島地震タスクフォース

リーダー 大野 文良 (個人)

サブリーダー 青山 克巳 (太陽工業)

能登半島地震タスクフォース



メンバー 35名

	氏名	所属団体名		氏名	所属団体名
リーダー 情◎	大野 文良	個人会員	提◎	薦田 敏郎	個人会員
サブリーダー	青山 克巳	太陽工業	提○	坂本 篤	日本国土開発
	池本 久利	日本工営	情	塩澤 靖	水ing
	井上 和徳	前田工織	機○	志々目正高	前田工織
	井場 道夫	三ツ星ベルト		庄司 茂幸	日本工営
情	宇佐見 貞彦	パシフィックコンサルタンツ	情	副田 俊吾	日本工営
	大久保 英也	大成建設		土屋 海渡	建設技術研究所
機	笠 博義	安藤ハザマ		野本 裕	大成建設
情	加藤 隆也	個人会員	H	則松 勇	清水建設
機	加納 光	個人会員	提	羽染 久	個人会員
情	木塚 正純	個人会員	情	日笠山徹己	大林組
	工藤 郁	清水建設		日野林譲二	タロニーアイビル
	黒岩 正夫	大林組		古田 秀雄	建設技術研究所
機◎	桑本 潔	環境生物化学研究所	情	堀井 安雄	エックス都市研究所
情○	瀬瀬 卓也	パシフィックコンサルタンツ	H	吉村 丈晴	熊谷組
提	小竹 茂夫	大林組	提	若林 秀樹	鹿島建設
情	小宮山由起江	清水建設			

リーダー、サブリーダー、◎部会長、○副部会長

H：ホームページ、情：情報部会、機：機能検査部会、提：提言部会、無印は全般的に参加

1 緒言 2 目的と概要


検討経緯

2023年度の検討（TFとして期中発生、2024.1～5まで活動）

- ・ 1/01 能登半島で地震が発災
- ・ 1/05 理事会等メンバーでメール意見交換、理事長より検討要請
- ・ 1/09 タスクフォースでの活動（案）作成
- ・ 1/12 理事の承認を受けて
3部会：情報部会、機能検査部会、提言部会で活動開始
- ・ 1/17 第1回WEB会議から 4/03 第7回 WEB会議を開催した
- ・ 6/26 LSA発表会にて活動内容を報告

2024年度の検討（TFとして継続、2024.7から2025.6まで活動）

- ・ 8/27 3部会リーダー会
- ・ 10/14 9月の豪雨被害による輪島市対応について検討を開始
- ・ 11/1-2 輪島市に行き、市役所対応、2処分場現場確認、報告書作成
- ・ 11/6 輪島市より感謝状をいただく
- ・ 12/10 TFメンバーへの報告会

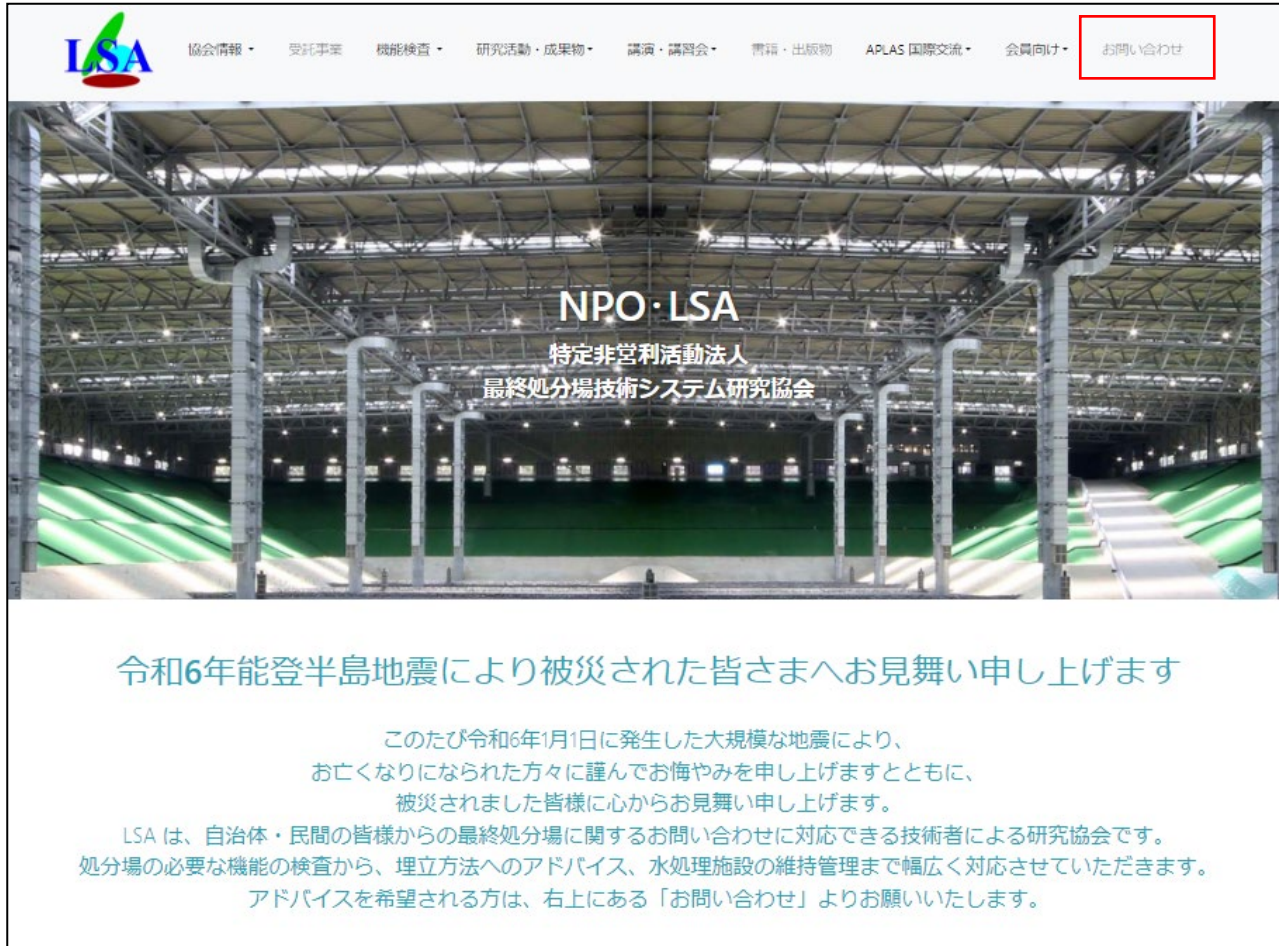


本タスクフォースのあり方

- ・被災した最終処分場についての対応
- ・LSAとしての対応発信（LSAホームページ）
- ・**情報部会**：広く被災関連情報収集を行い検討へ展開
- ・**機能検査部会**：LSAで実施した機能検査の展開を検討
- ・**提言部会**：被災した/する処分場にどう提言していくかを検討

2. 目的と概要

- ・ (1月10日掲載) NPO・LSAのホームページ
『令和6年能登半島地震により被災された皆さまへのお見舞い文』
- ・ (1月18日開設) NPO・LSAのホームページ **お問い合わせ**
外部からの問い合わせに対応する体制



協会情報・ 受託事業 機能検査・ 研究活動・成果物・ 講演・講習会・ 書籍・出版物 APLAS 国際交流・ 会員向け・ お問い合わせ

NPO・LSA
特定非営利活動法人
最終処分場技術システム研究協会

令和6年能登半島地震により被災された皆さまへお見舞い申し上げます

このたび令和6年1月1日に発生した大規模な地震により、
お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、
被災されました皆様へ心からお見舞い申し上げます。

LSAは、自治体・民間の皆様からの最終処分場に関するお問い合わせに対応できる技術者による研究協会です。
処分場の必要な機能の検査から、埋立方法へのアドバイス、水処理施設の維持管理まで幅広く対応させていただきます。
アドバイスを希望される方は、右上にある「お問い合わせ」よりお願いいたします。

3. 検討内容

能登半島地震の概要

- 能登半島地震

令和6年1月1日の16時10分に発生

- 各地の地震、

石川県能登地方で最大震度7が観測

- 能登半島では

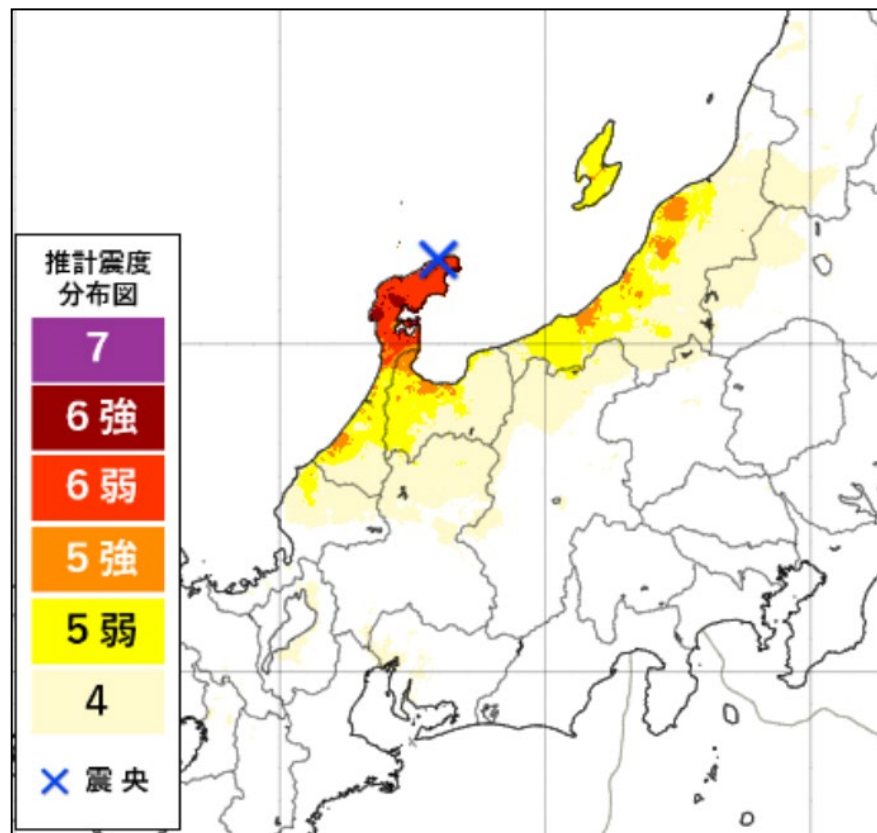
志賀町、輪島市、珠洲市、

能都町、穴水町、七尾市

などが大きな震度となった。

その後も震度5弱を超える地震が

1月16日までに15回発生。



3. 検討内容

・災害廃棄物の状況（石川県）

令和6年能登半島地震による災害廃棄物発生量の推計



- 今回の震災では、**約240万トン**（県全体）の災害廃棄物が発生すると推計

※環境省「災害廃棄物対策指針 技術資料」等に基づき推計
※現時点での推計

- 本県の年間ごみ排出量 **約7年分** に相当

（参考） H28熊本地震：311万トン H19能登半島地震：25万トン

3. 検討内容

能登半島地震の概要 災害の状況



輪島市の被災状況



JR七尾線の損傷



珠州市国道249号線の法面崩壊



崩壊した道路

3. 検討内容

能登半島地震の概要

国等の支援状況



3. 検討内容

・ 豪雨災害への対応へ

令和6年9月20日から23日の豪雨

★ 被害の状況（人的・建物被害）

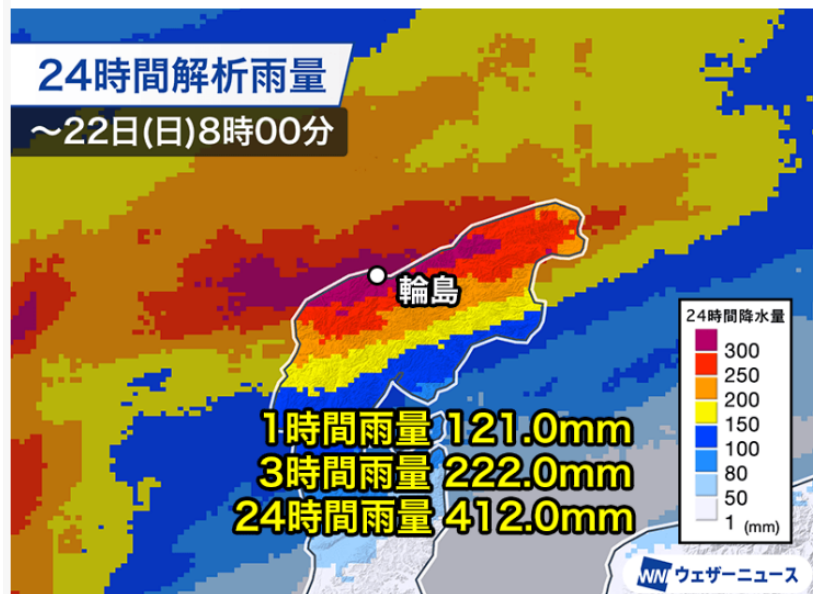
人的被害（人）

- 死者 11
- 行方不明者 0
- 安否不明者 0
- 重傷者 1
- 軽傷者 34

住家被害（棟）

- 全壊 68
- 半壊 581
- 一部損壊 66
- 床上浸水 52
- 床下浸水 444

石川県能登の豪雨 輪島市は雨量の記録をことごとく塗り替える



3. 検討内容

・豪雨災害への対応へ



令和6年10月30日

内閣府政策統括官（防災担当）

「令和六年九月二十日から同月二十三日までの間の豪雨による災害に
ついての激甚災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令」
について

「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」に基づき、
別紙のとおり、当該災害を激甚災害として指定し、併せて当該災害に対する
適用措置を指定する政令が10月25日（金）に閣議決定され、本日（10月30日
（水））公布・施行されましたので、お知らせいたします。

3. 検討内容

・豪雨災害の状況

令和6年奥能登豪雨による被害等の状況について（危機管理監室）



【 第16報 令和6年10月4日（金）15時00分現在 】

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

1 被害の状況（人的・建物被害）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)		
	死者	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
			重傷	軽傷									
七尾市										3	3		
輪島市	10		1	34	45	調査中					調査中		
珠洲市	3			9	12	調査中					調査中		
内灘町										1	1		
志賀町													
穴水町													2
能登町	1		1	2	4	3			10	137	150		調査中
計	14		2	45	61								

※ 安否不明者（10月4日14時時点）1人（輪島市1）

※ 非住家被害については半壊以上のみ記載

3. 検討内容

・豪雨災害の状況

令和6年奥能登豪雨による被害等の状況について（農林水産部）



【令和6年10月4日15時現在】

連絡先
（農林水産部企画調整室）
076-225-1612

1. 被害情報（県（国）の調査及び市町報告により被害が確認できた箇所数）

（1）農業関連

（単位：箇所）

区分	農地	農業用施設					地すべり 防止区域	合計
		ため池	頭首工	水路	揚水機	農道		
関係市町	法面崩壊、 土砂流入	決壊、 法面崩壊等	破損、 土砂堆積	破損、 土砂堆積	故障、 土砂堆積	法面崩壊、 土砂堆積	土砂流出、 斜面崩壊	
輪島市	270	14	17	112	21	52	7	493
珠州市	213	16	27	193	10	52	3	514
穴水町	5		1	1				7
能登町	337	3	30	248		60		678
七尾市	9	1	1	5		1		17
志賀町	7			5		3		15
計	841	34	76	564	31	168	10	1724

⇒応急対応として、ため池の低水管理、地すべり防止区域の土砂撤去を順次実施

○農地の冠水：約950haで冠水が発生（輪島市、珠州市、能登町など）

⇒このうち、農地への土砂・流木等の堆積が約400ha

⇒農地の冠水被害のうち約150haで農作物被害

3. 検討内容

・ 豪雨災害への対応 (TEC-FORCE:緊急災害対策派遣隊の支援)



河川班 (輪島市)



河川班 (珠洲市)



河川班



道路班 (能登町)



道路班



道路班 (輪島市)



砂防班 (穴水町)



砂防班 (輪島市)



砂防班 (珠洲市)

3. 検討内容

・ 豪雨災害への対応 (TEC-FORCE:緊急災害対策派遣隊の支援)



港湾空港班 (能登町)



港湾空港班 (輪島市)



ヘリ調査班



給水支援 (珠洲市)



Car-SAT班



排水ポンプ車派遣 (輪島市)



道路啓開班 (珠洲市)



道路啓開班 (珠洲市)

3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

- 本対応は、LSAとして無償で行うとした。
- 10/14 9月の豪雨被害による輪島市対応について検討を開始
- **11/1-2 輪島市にて、市役所対応、2つの処分場現場確認、報告書作成**
メンバー：LSA能登地震TF：大野、宇佐見、薦田、桑本、池本
日本工営：竹田、中、太陽テント：船本、太陽工業：斎藤、杉野



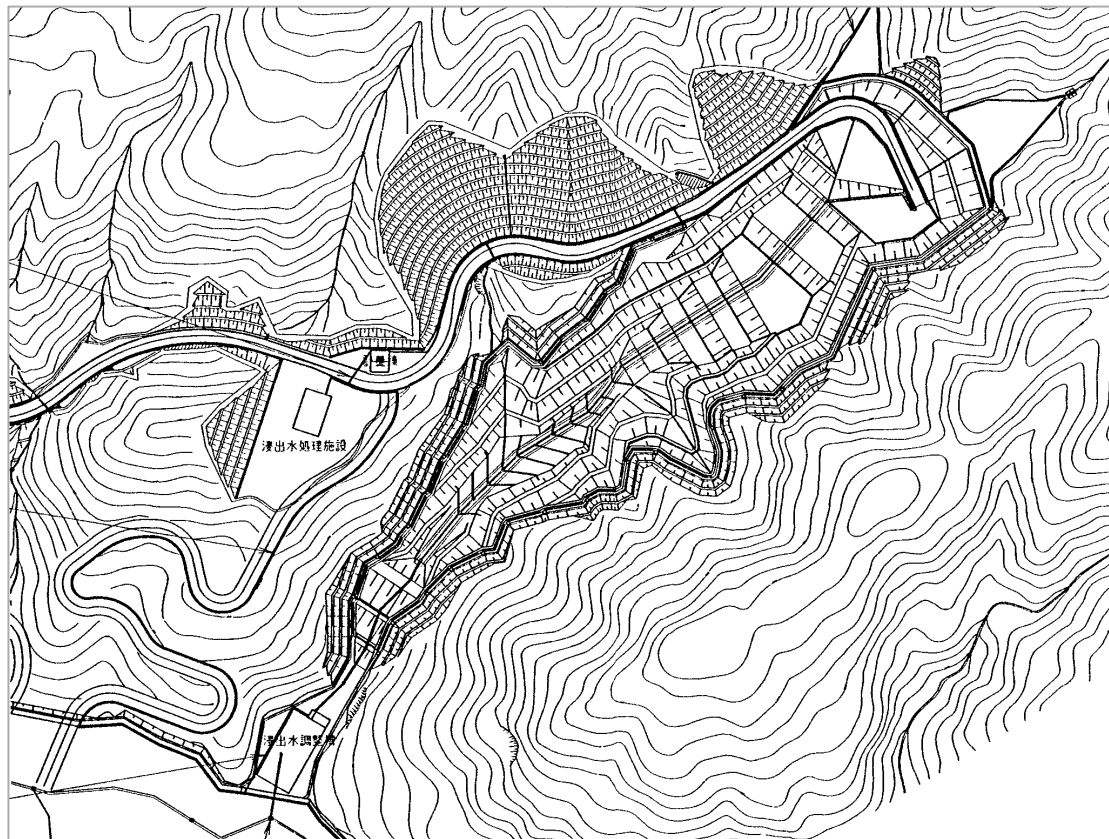
3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

輪島クリーンセンター最終処分場(埋立中)

・埋立面積 23,000m²

・埋立容積 250,000m³



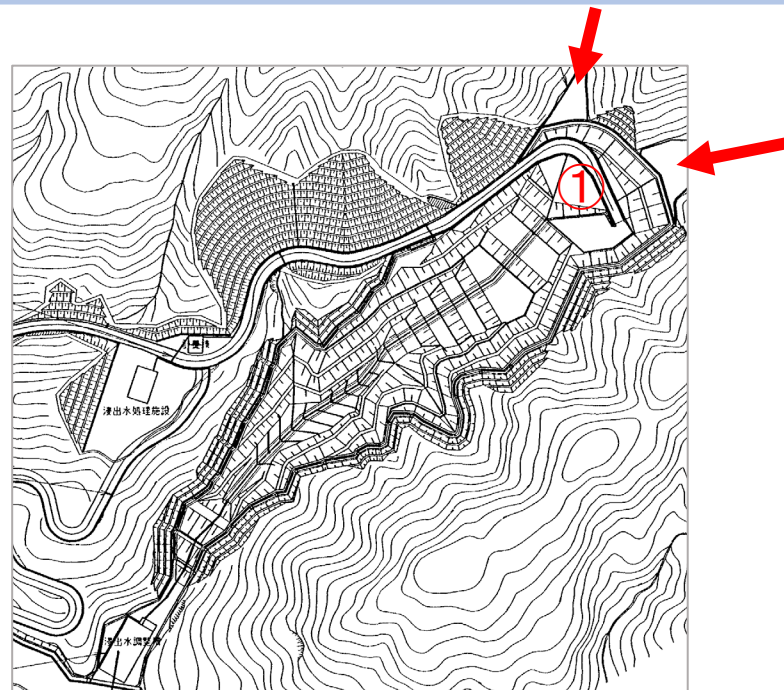
3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

輪島クリーンセンター最終処分場(被災状況)



①大量の土砂の流入



①遮水工の破損、固定工の浮き上がり、フラットバーの破損

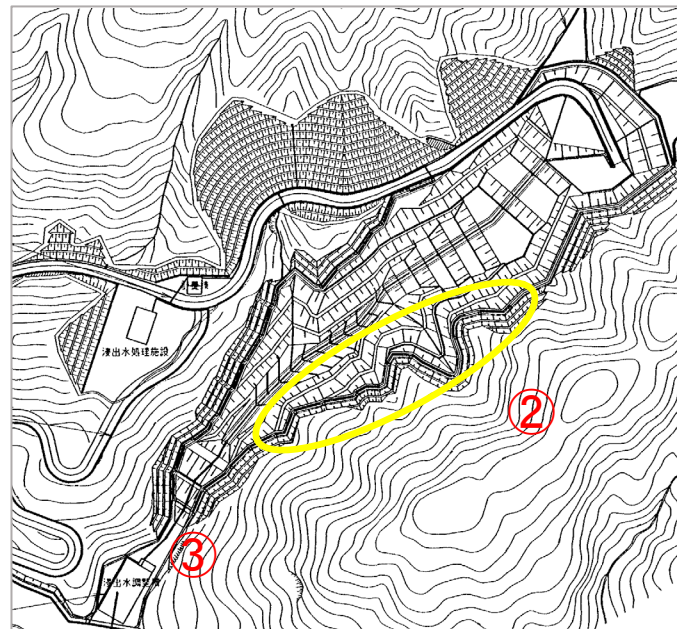
3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

輪島クリーンセンター最終処分場(被災状況)



②左岸部地山の崩壊
による雨水側溝の埋没



③下流モニタリング井戸の破損



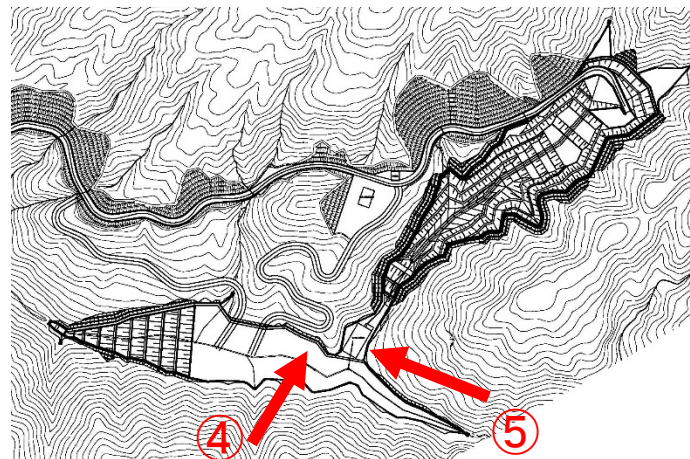
3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

輪島クリーンセンター最終処分場(被災状況)



④ 転流施設の閉塞



⑤ 浸出水調整槽の埋没内部pHとECの確認

3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ



図1 調査対象最終処分場の位置

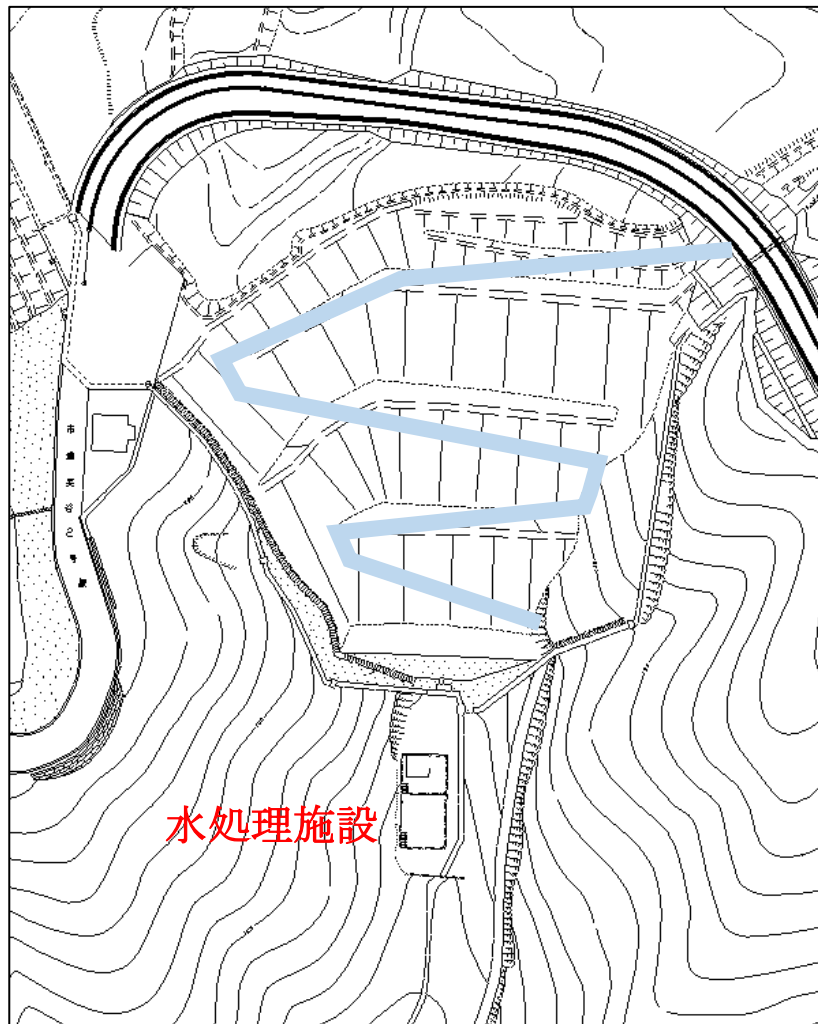
3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

旧輪島クリーンセンター最終処分場(埋立は終了している)

①埋立面積 36,600m²

②埋立容積 275,840m³



3. 検討内容

・ 輪島市処分場 豪雨災害への対応へ

旧輪島クリーンセンター最終処分場(被災状況)



① 露出した廃棄物



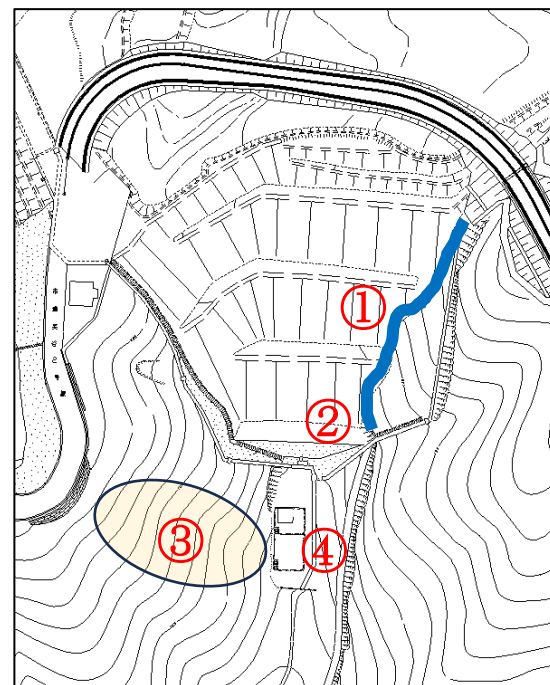
② 洗堀された廃棄物



③ 右岸側法面の状況



④ 浸出水処理施設関連施設の状況
(本体はほぼ健全)



3. 検討内容

・ 輪島市処分場 復旧方針

復旧方針（提案）

- 流入土砂→除去
- 散乱廃棄物→収集と埋め戻し
- 遮水工の破損→修復
- 土砂崩れ面→再整形、アンカー等での安定化
- 下流水路→閉塞部の復旧

4. まとめ

・ 輪島市処分場への報告

輪島市や環境省への報告（11月2日午後）

- ・ 輪島市役所2階にて報告書（41ページ）をまとめ、輪島市へ報告した。
- ・ 環境省環境再生・資源循環局 災害廃棄物対策室 長谷川様へ報告



4. まとめ

・ 輪島市処分場への報告

・ 輪島市から感謝状

感謝状

特定非営利活動法人

最終処分場技術システム研究協会（NPO・LSA）殿

貴協会は、この度の輪島市埋立処分場の被災調査においてその趣旨を十分理解し早急に報告書としてまとめ、報告頂きましたことに深く感謝の意を表します。

令和6年11月8日

輪島市 市民生活部 環境対策課
課長 友延 和義

4 まとめと今後の予定

- ・ 初期 2024年1月1日から6月
能登半島地震の被災後早急にTF（タスクフォース）を立ち上げ
LSAメンバーから40人近くが参加し、7回のWEB会議を開催し
3部会制度にて役割を設定し検討を行った。
- ・ 2期目 2024年7月から2025年3月
11/1-2 輪島市処分場の豪雨被災対応を行った。
- ・ 3期目 2025年7月～ 対象を能登地震から将来地震対応へ
(終了予定)
 - 情報部会
→自治体等での将来地震対応情報を収集する
 - 機能検査部会
→被災状況調査(最終処分場の健全性確認調査)として検討
 - 提言部会
→被災トリアージ手法と被災カルテの展開、
起こりうる地震への提言



被害を受けられた皆様には
謹んでお見舞い申し上げますとともに、
被災地域の一日も早い復旧を
心よりお祈り申し上げます。

能登地震TFメンバー一同